



藤井浩人月刊マガジン

2021.3

あれから10年

3月になりました。美濃加茂市では、15℃を超える日も多くなり春の訪れを感じます。しかしながら、海の向こう、米国では大寒波が各地の人々を襲っているというニュースがありました。2月中旬時点で60人近くが寒波の影響で死亡し、テキサス、オクラホマ、ルイジアナ各州にコロナではなく、大寒波に対する非常事態宣言が出されました。寒さに対する暖房器具の使用などで電力需要の急増した結果停電になったり、水道管の凍結で断水したりしているそうです。

地震や洪水などによる災害対策は、色々と対策が進められていますが、このような予期せぬ気候の変化は同じ地球上に生活している以上、十分に想定されます。一人ひとりが、もしもの時に対応できるよう、日頃からの準備をしていく必要があると改めて感じています。

東日本大震災から、この3月で早10年。1万8千人を超える多くの命が失われました。改めて、ご冥福お祈り申し上げます。ご家族やご友人、近くの方々と、今一度大切なことをお話しする機会を作ってみてはいかがでしょうか。

緊急事態宣言が解除

昨日2月28日、政府による緊急事態宣言が岐阜県

は解除され、3月7日まで岐阜県独自の「緊急事態対策」が取られることになりました。飲食店の営業時間は1時間延長されますが、美濃加茂市においては、先週も新たな感染症の症例報告が出ています。一人ひとりが対策の意識を持ち続け、行動することが必要だと思います。

コロナ前のような振る舞いができるまでには、まだまだ時間がかかります。私のところにも、新たな進路が決まった学生さんや、4月から転居される方からのお話をいただきました。新たな旅立ち、別れのシーズンに相応しい、盛大な送別会や、卒業イベントを通じて、大切な人へ思いを伝えたいところですが、このような状況だからこそ、大切な人への思いを、どのように表現し、伝えるのか、私たちは問われているのではないでしょうか。医療従事者、関係者、コロナ禍により多くの人が、苦しい状況に直面しています。

YOUTUBE番組始まっています

第2段、3段と動画配信を行なっています。前回は、「外からのパワーで街を変える」というテーマで、美濃太田駅前に昨年オープンした「まちベンチ」で活動する阿部充朗さんをゲストに美濃加茂市の未来について対談しています。また、最近流行の「clubhouse」を使いながら、動画の感想や意見交換を多くの人たちとも行なっています。まだまだ、試行錯誤中ですが、お時間のある方は是非、覗いてみてください。

藤井浩人

のワクチンに過度に期待すること以上に、一人ひとりが日々の生活に健康を意識し、免疫力を高めるための行動が必要ではないでしょうか。自然の中で酸素をしっかりと吸い込み、身体に負担のかからない食事を選択し、適度な運動と、ストレスの少ない良好な精神状態を維持することを大切にして頂きたいと思います。

また、コロナに限らず、テレビや新聞報道を鵜呑みにすることなく、自分自身で情報を取捨選択し、物事を判断する意識が日々の生活において必要だと思っています。

藤井浩人